


基金名称	東北大学特定基金 生命科学研究科 「生命科学研究支援基金」	
ご寄附の方法	個人	○クレジットカード決済 ほか ○東北大学基金ウェブサイトからお手続きください。 
	法人・団体	お申込み書をお送りしますので、東北大学基金事務局までご連絡ください。
税制上の優遇措置	個人	税務署に確定申告をしていただくことにより、税制上の優遇措置を受けることができます。
	法人・団体	東北大学へのご寄附は、法人税の申告の際に全額を損金に算入することができます。

## 感謝の気持ちを込めて

### 顕彰・特典

種別	個人	法人・団体
栄誉功労賞	3,000万円以上	1億円以上
特別功労賞	1,000万円以上	5,000万円以上
功労賞	100万円以上	1,000万円以上
特別功績賞	50万円以上	500万円以上
功績賞	10万円以上	100万円以上

功労賞以上の賞を受けられた寄附者さまに、以下の特典をご用意しています。

- 芳名の掲載  
東北大学基金ウェブサイトの「東北大学基金寄附者芳名帳」に掲載いたします。
- 賞及び記念プレートの贈呈  
ご寄附の総額に応じて賞を贈呈させていただきます。

- 寄附者顕彰銘板への芳名の掲載  
東北大学片平キャンパス内エクステンション教育研究棟に設置している「東北大学基金寄附者顕彰銘板」に掲載させていただきます。
- 「感謝のつどい」へのご招待  
総長をはじめとした本学関係者との交流・意見交換を目的とした「東北大学基金感謝のつどい」へご招待いたします。
- 東北大萩友会プレミアム会員としての特典を提供  
広報誌の送付、大学主催のイベントへご招待いたします。

### 返礼品

生命科学研究支援基金 3,000円以上のご寄附を頂いた方全員を対象に生命科学研究科独自返礼品としてクリアファイル2種と絵葉書2種を謹呈いたします。

詳細については [こちら](#)



東北大学基金では、1,000円以上のご寄附を頂いた個人の方全員を対象にお好きな返礼品を謹呈いたします。

お申込み方法・詳細については [こちら](#)

個人の方には東北大学基金の返礼品と生命科学研究支援基金返礼品の両方を謹呈します。

お問い合わせは下記までお願いいたします

●事業全般に関する問い合わせ先  
東北大学大学院生命科学研究科会計係  
〒980-8577 宮城県仙台市青葉区片平2-1-1  
TEL: 022-217-5045  
E-mail: lif-kaik@grp.tohoku.ac.jp  
<https://www.lifesci.tohoku.ac.jp/outline/donation/>

●寄附の方法に関する問い合わせ先  
東北大学基金事務局(東北大学総務企画部基金・校友事業室内)  
〒980-8577 宮城県仙台市青葉区片平2-1-1  
TEL: 022-217-5058・5905  
E-mail: kikin@grp.tohoku.ac.jp  
<https://www.kikin.tohoku.ac.jp/>



## 東北大学 大学院 生命科学研究科

Graduate School of Life Sciences, Tohoku University

# 生命科学研究支援基金

東北大学特定基金へのご協力をお願い



# 「生命科学教育研究支援基金」 ご支援のお願い

## ごあいさつ

東北大学大学院生命科学研究所は、本学におけるライフサイエンス研究・教育の中核的拠点として2001年に設立され、「脳生命統御科学専攻」、「生態発生適応科学専攻」、「分子化学生物学専攻」の3専攻において、幅広い生命科学の領域を網羅する体系的な教育と研究を実施しています。

21世紀のライフサイエンスはめざましい発展を続けていますが、その一方で、私たちを取り巻く社会は、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大、地球規模の温暖化、生物多様性の喪失、急速な高齢化をはじめとする、さまざまな課題に直面しています。本研究科では、最先端の生命科学研究を推進することにより、地球上のあらゆる生物についての理解を深化させ、その知識を活用することでこれらの課題の解決に挑んでいます。さらに、生命科学の進歩を社会に還元するためには専門的知識・技能と広い視野を合わせ持つ人材が不可欠であることから、生命倫理・環境倫理や社会的責任論についての体系的な教育カリキュラムを充実させ、さまざまな場で活躍できる若手人材の育成に尽力しています。

最先端の生命科学研究の推進と、次世代を担い世界を舞台として活躍する人材を育成することが本研究科の使命です。この使命を果たすためには安定的な財政基盤を確保することが必須であり、ご支援を広く社会から受け入れるために、このたび「生命科学教育研究支援基金」を創設いたしました。お寄せいただいたご支援は、本研究科所属の学生および若手研究者の研究活動、教育・研究環境の整備充実、社会との連携のための資金として活用させていただきます。

みなさまのご理解とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

東北大学大学院生命科学研究所長  
彦坂 幸毅



## ◎ 生命科学教育研究支援基金について

生命科学研究科は、2001年の設立以来、生命科学研究分野で先進的な成果を挙げるとともに、研究開発・健康医療・農林水産・行政などの広範な分野で活躍する人材を育成し、世界を舞台に活躍するリーダーを多数輩出してきました。

本基金は、最先端の生命科学研究の推進と人材育成を通じて社会に貢献するという本研究科のミッション実現のため、本研究科における教育・研究・社会連携に関するさまざまな事業を支援しています。

## ◎ 基金の用途



### 1 学生支援

- ≫ 最先端の生命科学を学ぶ優秀な大学院生への経済支援
- ≫ 大学院卒業後のキャリア支援の充実
- ≫ 大学院生の海外渡航支援



### 2 研究教育環境の整備

- ≫ 最先端の生命科学研究を実施するための建物・設備の充実
- ≫ 教育環境の整備



### 3 研究活動支援

- ≫ 独創的な研究に挑戦する若手研究者への研究費支援
- ≫ 若手研究者の国際学会参加のための海外渡航支援



### 4 社会・地域貢献活動支援

- ≫ 生命科学と市民をつなぐ社会・地域貢献活動の推進